



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年7月30日

上場会社名 東京産業株式会社
 コード番号 8070 URL <http://www.tscom.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 里見 利夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長 (氏名) 蒲原 稔

TEL 03-5203-7841

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	29,053	32.4	872	332.6	1,081	207.4	740	182.1
30年3月期第1四半期	21,938	28.7	201	743.2	351	148.0	262	173.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	27.56	
30年3月期第1四半期	9.78	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	59,763	23,517	39.4
30年3月期	59,716	22,962	38.5

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 23,517百万円 30年3月期 22,962百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		7.00		11.00	18.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		9.00		9.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年3月期期末配当金の内訳 普通配当 8円00銭 創立70周年記念配当 3円00銭

3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	60,000	39.8	1,100	122.4	1,200	80.1	800	50.0	29.77
通期	130,000	24.3	2,400	9.2	2,500	7.1	1,700	4.4	63.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	28,678,486 株	30年3月期	28,678,486 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	1,792,947 株	30年3月期	1,804,279 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	26,879,340 株	30年3月期1Q	26,856,945 株

(注)当社は、株式付与ESOP信託及び役員報酬BIP信託を導入しており、各信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和策の継続を背景にして、企業収益や雇用環境の改善など、景気は緩やかな回復基調を持続しております。一方、世界経済は、反グローバル化、貿易摩擦の激化、金融緩和策からの転換などから株や為替は不安定となり、依然として先行き不透明な状況となっております。

このようななか、当社の第1四半期累計期間の成約高は、前年同四半期に比べ28億28百万円減少の297億27百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。

当第1四半期累計期間の売上高につきましては、前年同四半期に比べ71億14百万円増加の290億53百万円（前年同四半期比32.4%増）となりました。

売上総利益は21億91百万円（前年同四半期比7億57百万円増、52.8%増）、営業利益8億72百万円（前年同四半期比6億70百万円増、332.6%増）、経常利益10億81百万円（前年同四半期比7億29百万円増、207.4%増）、四半期純利益7億40百万円（前年同四半期比4億78百万円増、182.1%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

受注及び販売の状況
第1四半期累計期間

(単位:百万円)

セグメント別	成 約 高			売 上 高			成 約 残 高		
	上段当期 下段前期	構成比 (%)	増減額	上段当期 下段前期	構成比 (%)	増減額	上段当期 下段前期	構成比 (%)	増減額
電力事業	7,255 (22,939)	24.4 (70.5)	△15,683	8,429 (15,029)	29.0 (68.5)	△6,600	61,267 (52,763)	52.3 (59.0)	8,504
化学・環境事業	19,004 (5,411)	63.9 (16.6)	13,593	16,229 (3,849)	55.9 (17.6)	12,379	49,514 (28,789)	42.2 (32.2)	20,724
電子精機事業	2,543 (3,149)	8.6 (9.7)	△606	2,887 (1,853)	9.9 (8.4)	1,033	4,115 (5,824)	3.5 (6.5)	△1,708
生活関連事業	890 (1,022)	3.0 (3.1)	△131	1,473 (1,171)	5.1 (5.3)	302	2,349 (2,036)	2.0 (2.3)	313
その他	33 (33)	0.1 (0.1)	△0	33 (33)	0.1 (0.2)	△0	— (—)	— (—)	—
合計	29,727 (32,556)	100.0 (100.0)	△2,828	29,053 (21,938)	100.0 (100.0)	7,114	117,246 (89,413)	100.0 (100.0)	27,833

(電力事業)

売上高は84億29百万円と前年同四半期に比べ66億円の減少となっております。また、成約高は72億55百万円（前年同四半期比156億83百万円減）、成約残高は612億67百万円（前年同四半期比85億4百万円増）となりました。

(化学・環境事業)

売上高は162億29百万円と前年同四半期に比べ123億79百万円の増加となっております。また、成約高は190億4百万円（前年同四半期比135億93百万円増）、成約残高は495億14百万円（前年同四半期比207億24百万円増）となりました。

(電子精機事業)

売上高は28億87百万円と前年同四半期に比べ10億33百万円の増加となっております。また、成約高は25億43百万円（前年同四半期比6億6百万円減）、成約残高は41億15百万円（前年同四半期比17億8百万円減）となりました。

(生活関連事業)

売上高は14億73百万円と前年同四半期に比べ3億2百万円の増加となっております。また、成約高は8億90百万円（前年同四半期比1億31百万円減）、成約残高は23億49百万円（前年同四半期比3億13百万円増）となりました。

(その他)

売上高は33百万円と前年同四半期に比べ0百万円の減少となっております。また、成約高は33百万円（前年同四半期比0百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(イ) 資産の部

当第1四半期会計期間末における総資産は、597億63百万円となり、前事業年度末と比較して47百万円の増加となりました。主な要因として、売掛債権の減少等により流動資産が7億1百万円減少したものの、有形固定資産の増加等により固定資産が7億48百万円増加したことによるものであります。

(ロ) 負債の部

当第1四半期会計期間末における負債合計は362億45百万円となり、前事業年度末と比較して5億7百万円の減少となりました。この主な要因は、仕入債務の減少等により流動負債が6億68百万円減少したことによるものであります。

(ハ) 純資産の部

当第1四半期会計期間末における純資産合計は235億17百万円となり、前事業年度末と比較して5億54百万円の増加となりました。この結果自己資本比率は39.4%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績結果は、平成30年5月11日に開示致しました当期業績予想に対し概ね計画通り推移しており、平成31年3月期の第2四半期累計期間及び通期業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,114	11,748
受取手形及び売掛金	27,852	26,773
有価証券	2,099	1,400
商品	745	1,048
前渡金	1,573	2,511
その他	247	446
貸倒引当金	△13	△7
流動資産合計	44,621	43,919
固定資産		
有形固定資産	6,545	6,973
無形固定資産	116	99
投資その他の資産		
投資有価証券	5,105	5,196
その他	3,336	3,583
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	8,432	8,771
固定資産合計	15,095	15,843
資産合計	59,716	59,763
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,098	8,680
受託販売未払金	14,189	12,918
短期借入金	1,570	1,260
未払法人税等	498	270
前受金	6,228	7,032
引当金	379	179
その他	752	705
流動負債合計	31,716	31,047
固定負債		
長期借入金	3,010	3,007
引当金	200	188
その他	1,826	2,001
固定負債合計	5,036	5,197
負債合計	36,753	36,245

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,443	3,443
資本剰余金	2,821	2,822
利益剰余金	15,824	16,260
自己株式	△693	△688
株主資本合計	21,395	21,837
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,574	1,637
繰延ヘッジ損益	△43	6
土地再評価差額金	36	36
評価・換算差額等合計	1,567	1,680
純資産合計	22,962	23,517
負債純資産合計	59,716	59,763

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	21,938	29,053
売上原価	20,504	26,861
売上総利益	1,433	2,191
割賦販売未実現利益戻入額	1	1
差引売上総利益	1,435	2,192
販売費及び一般管理費	1,233	1,320
営業利益	201	872
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	139	160
為替差益	-	39
その他	17	17
営業外収益合計	161	219
営業外費用		
支払利息	10	10
為替差損	0	-
その他	0	0
営業外費用合計	11	10
経常利益	351	1,081
特別利益		
投資有価証券売却益	26	-
特別利益合計	26	-
特別損失		
固定資産処分損	0	-
特別損失合計	0	-
税引前四半期純利益	378	1,081
法人税、住民税及び事業税	32	262
法人税等調整額	83	77
法人税等合計	115	340
四半期純利益	262	740

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電力事業	化学・環境 事業	電子精機 事業	生活関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,029	3,849	1,853	1,171	21,904	33	21,938
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	15,029	3,849	1,853	1,171	21,904	33	21,938
セグメント利益	97	67	0	23	187	13	201

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	187
「その他」の区分の利益	13
四半期損益計算書の営業利益	201

Ⅱ 当第1四半期累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電力事業	化学・環境 事業	電子精機 事業	生活関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,429	16,229	2,887	1,473	29,019	33	29,053
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	8,429	16,229	2,887	1,473	29,019	33	29,053
セグメント利益	70	711	27	49	858	13	872

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	858
「その他」の区分の利益	13
四半期損益計算書の営業利益	872